

①タイトル	②分類	③制作年	④概要	⑤記録方式	⑥再生時間	⑦問合せ先	⑧電話番号
四国地方の土木遺産	土木一般	2005	四国各地に分布しているダム・橋梁等の社会資本は、これまでの四国の経済や文化など、社会に貢献しており、今後も地域社会を支える重要なものである。そこで、平成14年に重要な価値を持つ土木遺産として選定された施設が有する景観や自然と調和している様子を紹介している。	DVD	180分	四国地整企画課企画第二係長	(087)851-8061 内線3191マイ ク口88-3191
備讃ノ海ニ橋ヲ架ケヨ ～ 大久保基之丞の 描いた夢 ～	道路	2005	「四国新道(現在の国道32号線)」「瀬戸大橋」の提唱など、四国の近代道路の礎を築いた「大久保基之丞」にスポットをあて、普段、私たちが何気に利用している「道」には「大久保基之丞の想い」が込められている…「道」には「意味がある」と「再発見」する番組。	ビデオテープ	30分	四国地整企画課企画第二係長	(087)851-8061 内線3191マイ ク口88-3194
観光通に息づく文化～高松 の発展を支えた道～	道路	2004	栗林公園から屋島を結び、高松の主要道路として産業・観光に重要な役割を担っていた観光通(旧11号線)の道路建設当時と現在をオーバーラップさせながら、時代の変遷とともに成長してきた高松市の足跡を辿るとともに、「道」が持つ役割を様々な角度から検	ビデオテープ	30分	四国地整企画課企画第二係長	(087)851-8061 内線3191マイ ク口88-3195